

児童発達支援自己評価表「保護者向け」

公表 令和元年7月1日

事業所名 さんぼみち

回答状況 保護者等数（児童数）40 回答数31 割合78%

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	27	4			（どちらともいえない） ・人数が増えてきているのでよくわからない ・「しろくま」のお部屋は人数に対して少し狭い気がしました。（ずっとそこにいるわけではないので不都合はないかもしれませんが）	クラス編成を工夫し、部屋の大きさに合わせた子どもの人数にして行きます。
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	28	3			（どちらともいえない） 人数が増えてきているのでよくわからない	専門スタッフを配置基準より2人以上配置するようにしています。
	③ 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、発達の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	28	3			（どちらともいえない） ドアの指挟み対策がされていない。家ではガードをつけているので自分の子供がついているものだと思って振る舞い、怪我をしないか心配。	ドアの指挟み対策は足りていない部分もありますが、スタッフが安全には十分気をつけて対応していきます。

児童発達支援自己評価表「保護者向け」

	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	29	2		(はい) とても清潔だと思う (どちらともいえない) 自分の子供が「かば組」のテーブルに登っているのを見た。また、降りて着地する際にも足がレールに当たっているように見えて気になった。	支援前後に必ず清掃・消毒を行っていますが、支援中に関しては至らない部分もあり、今以上に衛生面に不安のないよう努めてまいります。
適切な支援の提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	28	3		(はい) 希望に沿った計画を立てて下さっており、目標も本人にとって困難すぎず達成の可能性がある内容で達成に近づく事で成長を感じられる。	半期に一度、保護者様との面談を行い、ニーズや課題を確認しあった上で計画を作成しています。
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	26	5		(はい) 希望に沿った計画を立てて下さっており、目標も本人にとって困難すぎず達成の可能性がある内容で達成に近づく事で成長を感じられる。	
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	28	3		(はい) 希望に沿った計画を立てて下さっており、目標も本人にとって困難すぎず達成の可能性がある内容で達成に近づく事で成長を感じられる。	一人ひとりの計画に沿って日々支援にあたっています。

⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	26	4	1	<p>(はい)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・親子での参加行事があり、状況が伺える。 ・どろんこ遊びも入っていて飽きないと思う。 ・連絡帳や先生とのお話の中で、活動の様子など知らせていただけ、ありがたいです。可能であれば「活動内容の目的」を時々でも教えていただくと家庭でも役立てられるかもしれません。一見ただ遊んでるように見えることでも先生方は意図をもって取り組まれていることと思います。親もそれを知ることによって子どもへの関わりや遊びに対する見え方が変わってくるかもしれません。子どもが楽しみながら成長できるに越したことはないので、少しでも知れると嬉しいです。 <p>(どちらともいえない)</p> <p>ホットケーキ作りはもう少し子供にやらせると楽しいと思う。</p>	<p>「遊びの目的」については、仰る通り説明が十分でないところがあると思います。お便りや親の会などの機会に、全体に向けてそういった情報の発信をしていくようにいたします。</p>
⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流の機会があるか	9	17	5	<p>(どちらともいえない)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・知らない ・利用日が少ないため、わからない・経験のないものは「どちらともいえない」につけている ・本人としては保育園、さんぽみちを利用することで、他の新しい場所や人に対し、適応しやすくなってきた。 ・幼稚園からは遊びにきていいと言われているが子供とは行っていない。託児時間に母のみで行き、子供の変化など幼稚園にも伝えている。 ・保育所等の交流機会を作りたいがなかなか難しいというお話を親の会で聞きました。子どもの参観会に行った時にはたまたまみまわりさんの年中さんと交流する日でした。時間は30分～1時間ほどと短かったですが、子どもたちも楽しそうでとても良い時間だったなぁと思いました。さんぽみちでも交流の機会が少しでもできると良いと思います。 ・夏休み期間に幼稚園の先生に参加いただく機会があったが、それがこの項目に該当するかわからないので「どちらともいえない」につけました。 	<p>以前保育所との交流の機会を持ったことがありましたが、子どもたちは慣れない環境の中、大勢の子どもたちがいる状況では、いつものようなはつらつとした姿は出せず、緊張してしまっていました。これも回数を重ねていくことで、慣れていくことも考えられますが、慣れるまでの精神的負担が大きいことも考えると、交流の機会の作り方も慎重に考えていく必要もあると感じています。</p>

児童発達支援自己評価表「保護者向け」

保護者への説明等	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	28	3			
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	26	5			
	⑫	保護者に対して家庭支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか	15	13	3	（はい） 送迎調整など助かっている。 （どちらともいえない） 利用日が少ないため、わからない ・経験のないものは「どちらともいえない」につけている （いいえ） そもそも家庭支援プログラムがなんのことかわからない	プログラムや内容についての説明が不十分だったので、お便り等で周知していきたいと考えています。
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	27	4			連絡帳あるいは電話や直接お会いする機会に話をしています。
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	28	3		（はい） 電話や書面でなく面談時間を設け、直接話し合い、モニタリングを行ってくださるので共有しやすい。	

児童発達支援自己評価表「保護者向け」

⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等を開催により保護者同士の連携が支援されているか	26	5		(どちらともいえない) 集団の中で意見を言うことが苦手なのでトークテーマによっては会への参加をためらってしまうことがある。	
⑯	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	24	7		(どちらともいえない) 託児時間にどんなことをしているか日誌に書いてくれているが、施設内での掲示でいいので写真があるとわかりやすい。特に食事の様子が気になる。	相談に関してはできるだけ早く対応できるように心掛けておりますが、タイムリーに対応できていないこともございまして、申し訳なく思います。
⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	27	4			
⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	21	8	2	(はい) 会報に発行日付を印刷してくれると一つの分まで読んだかを把握しやすい。 (いいえ) そもそも会報やホームページがあることを知らなかった	会報=「お便り」と考えていただければと思います。ホームページではそういった情報発信ができていない状況であります。
⑲	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	25	5	1		十分に注意しているつもりですが、1名の方にされていないという評価をいただきましたので、今以上に取扱を注意していきます。

児童発達支援自己評価表「保護者向け」

非常時等の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	19	11	1	<p>(どちらともいえない)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・よくわからない ・感染症が流行っていても保護者に情報が入ってこない。子供が病気になってから実は流行っててということが多い。 	<p>お便り等で事前の注意喚起はしておりますが、流行り始めてからの情報伝達も早めに行っていきます。</p>
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われているか	19	11	1	<p>(どちらともいえない)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・よくわからない ・利用日が少ないためわからないものは「どちらともいえない」につけている 	<p>訓練の詳しい内容報告を行っていきます</p>
満足度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	27	4			
	㉓	事業所の支援に満足しているか	28	3		<p>(はい)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発達に遅延がある中理解し対応と一緒に考え取り組んでくださる場所があることは大変ありがたい。 ・本人の特性を理解し、その時々に対応をしていただけ感謝しています。 	<p>ありがとうございます。今後共々よろしくお願いいたします。</p>